



令和4年8月19日  
独立行政法人福祉医療機構 (WAM)  
NPO リソースセンター長 小安 俊彦  
NPO 振興課長 小山田 康彦  
(電話) 03-3438-9942  
(FAX) 03-3438-0218

## 令和4年度WAM助成シンポジウム開催のお知らせ

独立行政法人福祉医療機構では、民間福祉活動に関心のある方を対象としたWAM助成シンポジウムを開催いたします。詳細はホームページに掲載しています。

### 地域共生社会の実現に向けた多様な主体による取組

～NPO、行政、地域住民、企業による連携の形～

現在の日本においては、少子高齢・人口減少や核家族等により地域社会の脆弱化等が指摘され、人と人とのつながりが希薄になっています。また、新型コロナウイルス感染症の流行により、人々の孤独や孤立が深刻化する中で、「つながり」の重要性が改めて強く認識されました。

このような状況の中、民間活動においては多様な主体が新しいつながりを模索し、誰ひとり取り残さない支援の取組を進めていく必要があります。

本シンポジウムでは、地域共生社会の実現に向けた政策の最新動向やWAM助成の優良事例から、NPO、行政、企業、地域住民による新しいつながりによって、地域社会をどのように創っていくのか、事例のプロセスを紐解きながら、そのヒントを探ります。

- 主 催：独立行政法人福祉医療機構
- 日 時：令和4年9月30日(金) 13:00～16:30
- 対象者：どなたでもご参加いただけます。
- 参加費：無料
- 内 容：

- 後 援：厚生労働省
- 方 法：オンライン開催

13:00	開会・主催者挨拶	
13:10	基調講演	地域共生社会の実現に向けた取組の最新動向 米田 隆史 氏 (厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域共生社会推進室長)
13:30	視点の提示	成果報告にあたって 筒井 のり子 氏 (龍谷大学社会学部現代福祉学科教授)
	活動成果報告①	フードバンク岩手子ども応援プロジェクト事業の取組 (盛岡市) 阿部 知幸 氏 (特定非営利活動法人フードバンク岩手)
	活動成果報告②	子どもや社会的孤立にある人へのコミュニティ拠点型アウトリーチ事業の取組 (市川市) 佐藤 佑紀 氏 (特定非営利活動法人ダイバーシティ工房)
	活動成果報告③	重度障害者による芸術活動の推進と支援者の育成事業の取組と障害者雇用の在り方 (小田原市) 萩原 美由紀 氏 (認定NPO法人アール・ド・ヴィーヴル) 市川 聡 氏 (サンネット株式会社)
15:50	休憩/質問受付/NPOリソースセンターからのご案内	
16:00	質問対応/まとめ	【進 行】筒井 のり子 氏 【登壇者】阿部 知幸 氏 佐藤 佑紀 氏 萩原 美由紀 氏 市川 聡 氏
16:30	閉会	

- 詳細及び参加申込：WAMホームページ (<https://www.wam.go.jp/hp/>) をご覧ください。  
(WAM助成) で検索し、シンポジウムバナーをクリックしてください。